



# 新聞まさひこ通信

## あけぼの曙

発行責任者  
福岡県議会議員  
**新開昌彦**  
福岡市早良区曙 2-1-35

Vol.33 平成 18 年 4 月 2 日発行

## 議会報告 第15回定例県議会

### 安全・安心なまちづくり条例の制定を

平成18年度一般会計予算、三歳未満の乳幼児に対する初診料の無料化など含む約1兆 5121 億円、県青少年健全育成条例に罰則を付す改正条例案等が可決、成立しました。

私達は、子ども達を犯罪から守らなければならない。安全で安心な街づくりをしなければならないと主張。そのためには街づくりを防犯という観点から見直す条例を制定することを訴えてきました。

条例制定の先進地である大阪府そして今年は大分県を視察。平成 16 年 9 月議会で条例制定を提案。毎年、議会で質問。私も、代表質問で訴えました。

今議会の野田栄市公明党団長の条例化に対する質問に知事は、「条例化は、安全安心なまちづくりに有効な手段である」と評価し前向きな答弁をしました。

福岡県を安心して暮らせる街にするため全力で取り組んで参ります。

### 県立高校などで AED・心肺蘇生法の研修を

AED(自動対外式除細動器)は、心臓突然死の原因を強い電気ショックを与えて回復させる器具。法改正で16年7月から一般市民も使用できる。福岡県市町村振興協会は今年、小中学校、庁舎・支所、市町村体育館など 1300 施設に AED を設置することを決めました。

私は、昨年 12 月 AED と心肺蘇生法の研修を受け、人命尊重の精神を養成するためにも是非普及させるべきと考え質問しました。

AED が全県立高校と盲、聾、養護学校に 124 台設置されることを機会に、全教職員、全生徒が心肺蘇生法等の研修を受けることを提案。

森山教育長は、全教職員、生徒に研修を行うとともに、市町村の小中学校にも指導していくと答弁しました。



2月20日大分県の安全安心まちづくり条例を視察



平成 16 年 9 月 10 日大阪府安心なまちづくり条例視察



日本救急医療財団が統一表示のために作成したマーク。



新北九州空港に設置された AED

## 公明党の県議と市議の連携で議会質問

私は、昨年 2 月議会で、穎田町の知的障害者施設「カリタスの家」(現・光ヶ丘学園)の虐待事件を取上げ、その原因と今後の対策を質問。人材不足や施設整備等一朝一夕には解決できない。「重度」を理由に他施設から受入を拒否された末、ここに入所した人が多く「一箇所集中」が虐待の要因と指摘されていた。福岡市からも 11 人が入所している。母は叫ぶ「福岡市に受入れてくれる施設が無いんです」と。

昨年末、大石司福岡市副議長に相談。直ちに行動開始。現地を再度視察し市木潔市議が予算議会で質問。市長は 福岡市に受け入れる準備を開始 22 年度までに入所更正施設を増設 発達障がい者支援センターを今年度中に設置する。と答弁しました。

お母さんの涙が・・・



## 勉強したい・・・

「僕、この中学に行きたい」黒木町の県立輝翔館中等教育学校を見学に訪れた小学校 6 年生が見事試験に合格。だが県立中学校のため福岡市は、就学援助を断わった。お母さんは、例え水を飲んでも夢を叶えたいと涙した。

福岡市は 20%の小中学生に就学援助を実施しているが、県立や国立に通う子には就学援助をしないと決めていた。調査すると北九州市など

37市町村が同様であった。原因は、県教委が県立中高一貫校を設立の際、市町村に十分な説明を怠ったためだった。しかし、就学援助の予算は、国から市町村に措置されている。「子どもが勉強したいという権利を奪うのは誰だ！」

私達公明党は、県議会と福岡、北九州両市議会で同時に質問。福岡市は、今年の入学に間に合った。北九州市も来年度から実施を決定。そして県内で残ったのは、対象者がいない一市二町のみ。

地域の防犯意識が高まる中「防犯のため警察から不審者情報が配信できないのか」と多くの方々から強い要望を受けました。

私は、平成 16 年 9 月、17 年 6 月、9 月一般質問の中で警察は、防犯対策として学校や公民館との連携や不審者情報をタイムリーに提供すべきと主張。メールでの不審者情報の配信の提案では、警察本部長が、前向きに取り組むと答弁していました。

昨年 12 月 9 日から事業を開始し、3 月末で登録者は 2 万 8402 人。全警察署(40 署)による独自の配信は福岡県警が全国初。

## 警察が不審者情報を配信



## 新開昌彦のブログが完成

<http://blog.goo.ne.jp/shinkaimasahiko/>

携帯 QR コード



QR コードの使い方

1. QR コード対応の携帯電話で QR コードを撮り、読み取ります。
2. URL が表示されます。URL はクリックすると新開昌彦ブログにアクセスできます。

配信したメールは、開始から 4 ヶ月で合計 565 件。わいせつ事案と、児童・生徒への声掛け事案などが全体の 70%弱。また、振込詐欺事案などの情報も配信し注意を呼びかけている。

是非、皆さんも登録してください。

「防災メール・まもるくん」

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>

福岡県警察メール配信システム

<http://www.police.pref.fukuoka.jp/>

